

こほくとしょかん

江北図書館だより

<発行> 公益財団法人 江北図書館

2019(平成31)年3月20日 発行

〒529-0425 長浜市木之本町木之本1362 ☎0749-82-4867

第20号

開館時間 午前9:30~午後5:00 (日曜日は午後2時まで)

休館日 毎週月曜と第1・3日曜、祝日

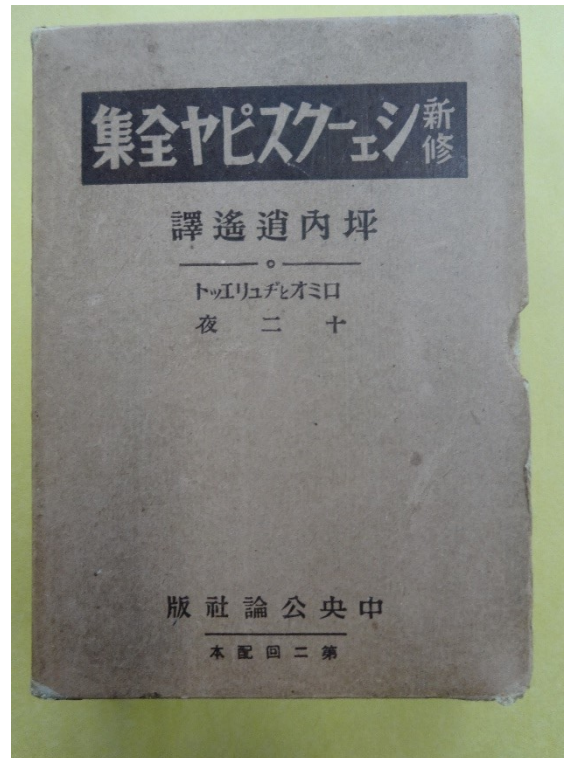
所蔵資料より「江北図書館だよりNo.15」でお知らせした、青木真一氏(芦屋市)からご寄贈頂いた、

坪内逍遙訳『新修シェクスピア全集』

全40巻 中央公論社 1933年~35

1859(安政6)年に美濃加茂市で生まれた坪内逍遙は、愛知外国語学校(現・旭丘高等学校)で初めてシェクスピアに触れ、感銘を受けます。東京開成学校に入学、東京大学予備門(後の第一高等学校)を経て、東京大学文学部政治科を1883(明治15)年、卒業し文学博士になります。その後、早稲田大学の前身である東京専門学校(現早稲田大学)の講師となり、後に早大教授となっています。

その逍遙は、1909(明治42)年『ハムレット』に始まり1928(昭和3)年『詩編其二』至るまで独力でシェクスピアの全作品を翻訳し、『沙翁全集』全40冊として刊行しました。1933(昭和8)年から言語の品位風味を活かした現代語訳を目的として『新修シェクスピア全集』として改訳したのが、この写真の本です。



『ロミオとジュリエット』は「威権相如(あひしく)二名族が、処は花のエローナ(ヴェローナ)にて、古き遺恨(うらみ)を又も新たに、血で血を洗ふ市内鬭争(うちわげんか)。」と始まります。

ロミオ「物を言うた。おゝ、今一度物言うて下され。天人どの！ さうして高い処かに光輝いておみやる姿は驚き異(あやし)んで、後へ退(さが)って、目を白うして見上げてゐる人間共の頭上(とうじょう)を、翼(はね)ある天の使いが、徐(しず)かに漂う雲に騎(の)って、虚空の中心(ただなか)を渡ってゐるやう。

ジュリ「おゝ、ロミオ、ロミオ！ 何故卿(おまえ)はロミオちゃ！ 父卿(てゝご)も自身の名も棄てゝしまいや、それが否(いや)ならば、せめても予(わし)の恋人ちゃと誓言して下され。すれば、予(わし)や最早(もう)カピューレットではない。

逍遙訳では名場面はこう訳されています。

ご寄付のお願い

永年にわたり、皆様には公益財団法人江北図書館の活動にご理解ご支援を頂き誠にありがとうございますと
うございます。

当館は及ばずながら、次の活動を中心に、日々努力をしております。

1. 利用者に満足していただける図書館サービスの提供
2. 地域関連の図書および子供向け図書、教養書等の重点購入
3. 寄贈希望図書の選定・受け入れ
4. 貴重史資料を活用した研究・シンポジウムの開催、そして報告書の作成
5. 旧伊香郡内に散在する古文書・史資料の収集
6. 老朽化した木造モルタル建物の維持保全と修理 等

しかし当館は、公共図書館ではありませんが、公立図書館ではなく、以下の通り資金が乏しく、
運営に支障をきたしている状態が続いています。

日本の図書館法は私立図書館に対しては地方自治体による補助金の交付を認めておりませ
ん。そのため当館は運営資金を独自に調達する必要があります。現在の固定した収入は、基
本財産の運用益が年間約20万円と、伊香相救社の解散により移譲された駐車場収入約220万
円から固定資産税約30万円を差引いた約190万円、合計約210万円のみです。そして、善意の
ご寄附金です。

平成29年度では収入が約250万円、支出が340万円で、苦しい運営が続いています。

当館が平成17年に創立100周年記念式典を開催した際には、旧伊香郡在住の多くの方々を
はじめ、県内外の多くの方々から貴重なご寄附を頂き、誠にありがとうございました。そのご厚
情に深く感謝致しております。その後も機会あるごとにご寄附をお願いしており、心苦しい限り
ではありますが今回また皆様の善意のご寄附をお願い申し上げる次第です。

当館は滋賀県知事より寄附金に対する税制上の優遇対象法人としての証明を得ており、税
制優遇措置(所得控除または税額控除)が受けられます。どうか当館の現状をご賢察下さいま
して、ご高配を賜りたく、伏してお願い申し上げます。

なお、ご寄附は当館直接か、公益財団法人江北図書館の以下の口座にお振込み下さいま
すよう、よろしくお願い申し上げます。

ゆうちょ銀行(振込口座) 口座記号00900-7-153509(朱色の振込用紙)

日本郵政公社 木之本 14650-3256971

滋賀銀行木之本支店 店番887 普通預金口座番号463803

長浜信用金庫木之本支店 店番004 普通預金口座番号0265154